

COMPANY DATA

本社住所 津島市元寺町3丁目21-2
 創業 2000年
 代表者 菅原 直樹
 従業員数 45名 ※グループ合計70名程度(2019年12月現在)
 企業URL <http://agile-innovation.co.jp/>
 業務内容 給排水衛生設備工事業(給水排水工事、水廻り全般工事、
 浄化槽設備工事、リフォーム・メンテナンス工事、水道設備工事)

テレワーク対象職種 ・設計職 ・営業職

導入のきっかけ ・女性スタッフの就業支援 ・会社のブランディング

導入後のメリット ・組織の若返り ・採用者の増加



在宅勤務

モバイル勤務

男女ともに働きやすい環境を実現! 会社を若返らせ、活気を与えたテレワーク

建設業界に従事するスタッフの平均年齢は47.4歳(2016年 国土交通省推計)、就業者全体の4割程度を占める高齢者の離職により、数年以内に労働力が大幅に減ってしまいます。

そのため採用活動やスタッフの就業環境改善が急務となっていますので、「テレワーク」などで女性の就業支援をし、男女ともに長く働ける環境づくりを行っています。



代表取締役
菅原 直樹 様

Voice 1

建設業界は、女性の就業率が低いのですが、弊社ではテレワーク導入や業務内容の見直しにより男女分け隔てなく採用することができています。また、新卒採用にも力を入れており、採用でなかなか思うように結果を出せない会社も多い建設業界の中で、「平均年齢32歳」と組織の若返りもできています。

Voice 2

設計担当ということもありパソコンがあればどこでも作業ができるので、育児のため出社が難しい時期にこちらから社長に相談して在宅勤務となりました。もともと学生時代にも設計のアルバイトをしていたので家で作業をすることに慣れていたのもあり、育児のため専業主婦となって会社を辞めたくないと思っていたわたしには非常に良い環境だと思っています。「育児」と「業務」の両立を求めている女性は多いと思います。



設計職
女性スタッフ 様

■ 業界には「女性の就業支援」が必要である

【菅原様】 建設業界は高齢化が進み、2025年以降には65歳以上の就業者の離職により4割の労働力を失うと言われているため、労働力の確保が急務です。弊社では安定した労働力を継続して確保できる環境づくりのため新卒採用に力を入れており、平均年齢は現在32歳であり、直近の定年退職者は1名ほどにとどまっています。

また、業界では男性の就業率が高いのですが、それだけでは十分に労働力を確保できるとは言いがたく、弊社では女性の採用にも力を入れております。その中で女性スタッフの就労支援として「テレワーク制度」を導入し、育児をしながら10年ほど在宅勤務しているスタッフもいます。しかもテレワークは男性にも非常に好評で、ここですっと働いてみたいと思っていたら制度です。スタッフ全員に対して会社として何ができるかを考えれば、テレワークは自ずと導入すべきですし、会社を成長させる大きな力となると思います。



■ 業務の役割分担を見直し、男女ともに働きやすい環境を

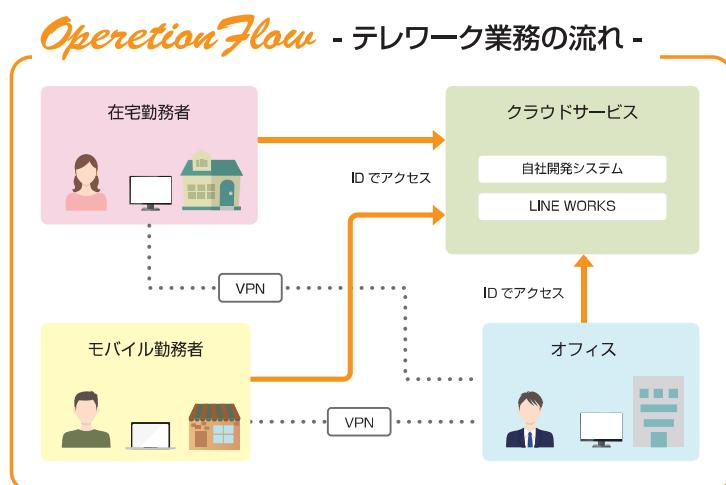
【菅原様】 まず結婚や出産、育児など女性スタッフの就業環境に影響があるようなライフイベントに対して、テレワークは非常に有用です。導入は、基本的にPCやモバイル環境を整えるだけで実現できます。また、今では共働き世帯の増加などによる男性の家事・育児参画も増えているため「妻が体調不良だ」「子供が急に熱を出した」などのときにもPCを持って家に帰り、空いた時間で作業が行えるなど男性にも有用な制度だと考えています。少しでも多く優秀な労働力を確保するため、女性は家事・育児、男性は仕事のみという既存の概念にとらわれない、会社としての働き方の多様化が求められると思っています。

また、建築関係の業務内容は、事務作業以外にも現場での作業が発生します。これは体力の問題もあるので男性が多いですが、作業内容によっては力仕事ではなく、女性のきめ細やかな対応がより良い結果を生む場合もあります。そこで業務フローを見直して細分化し、女性が現場作業に出ていただけるようにするなど、さらなる活躍の場を増やし、男女の垣根をなくし得意な分野で働いていただければと思います。

■ 業務以外の時間を削減する

【菅原様】 テレワークで勤務するためには環境が必要ですが、スタッフの平均年齢が低いこともあり、ITツールなどの導入は比較的スムーズに行うことができています。しかし現場のスタッフなどで苦手な方もいらっしゃるので、皆さんのがんじみのあるチャットアプリ「LINE」の法人向けサービス「LINE WORKS」をテレワークや業務のコミュニケーションに活用しています。また、各拠点をVPN(※)でつなぎ、どの場所でも同じ環境で働くようにシステムを充実させ、PCがあれば、引っ越しなどで住むところが変わっても一番近い場所に出勤できるなど、テレワークと同時に業務以外の時間を削減できるような環境をつくることで、無駄なくずっと働いていたいと思うような環境を目指しています。

※VPNとは、公衆回線を経由して構築された組織内ネットワークのこと。



こんなツールを使っています

[自社開発システム]

社内で利用するシステムはテレワークなどさまざまな状況に対応するため、専門業者に依頼し独自のものを用意しています。

[LINE WORKS] (ラインワークス)

社内のコミュニケーション以外にも、パートナー(職人等)の個人のLINEアカウントとも連携し、情報共有を行っています。

建設業



テレワーク導入企業からのワンポイントアドバイス

スタッフ確保には、スタッフ目線が重要

採用などを行っていると、若いスタッフに魅力的な会社と思っていただける会社はどういった会社だろうと考えます。建設業界はネガティブなイメージもあり、特に新卒採用が難しいケースも多いかもしれませんので、長く会社で働くイメージを持ってもらうためのブランディングが必要です。弊社は、一つの切り口として「女性の就業支援」を掲げていますが、実感としても、育児・看護・介護など、スタッフのライフイベントにも会社がバックアップする環境を提供できる「テレワーク制度」があることは、非常に高評価を受けています。また、女性が多い環境は、女性自身にとっても働きやすい環境になります。これからもっとスタッフの確保は難しくなってくると思います。スタッフ目線でどんな会社で働きたいかという点で考えてテレワークの導入を検討してみてはいかがでしょう。



代表取締役 菅原 直樹 様

One Point Advice